令和 7 年度　自立訓練（生活訓練）FIKA 広島紙屋町　SIM 評価結果

令和 8 年 3 月 31 日

1．利用終了者（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）　計　31 名

2．評価結果（全利用終了者の平均）

～自立訓練サービス利用による効果～

	項目	利用開始時と終了時の評価値の差(平均)
毎日の社会生活を維持するための項目	1.健康管理	+ 0.23
	2.金銭管理	+ 0.13
	3.身の回りの管理	+ 0.07
	4.買い物	+ 0.06
	5.家事活動	+ 0.06
	6.調理	+ 0.10
	7.生活のセルフマネジメント	+ 0.22
社会の一員として積極的に参加するための項目	8(1).公共の交通機関を利用しての外出/ 8(2).自動車運転	+ 0.19
	9.人間関係	+ 0.29
	10.仕事/学校	+ 0.74
	11.地域での余暇活動	+ 0.42
	12.日中活動	+ 0.26
共通項目	13.制度・サービス活用	+ 0.35
	合計	**+ 3.12**

・　「SIM（Social Independence Measure)」とは，自立訓練事業所のために開発された， 社会生活の自立度評価指標です。利用者個別に，13 項目について，利用開始時（利用開始後 1 か月以内。今年度については、SIM 評価導入を開始した令和 6 年 11 月 1 日時点）と利用終了時（利用終了前 1 か月以内）に評価を実施します。(「全面支援」1 点～「継続自立」7 点までの 7 段階評価。評価基準はマニュアルによる。）利用開始時と利用終了時の評価結果を比較し，数値の上昇＝自立度向上（訓練の効果）とし て見ることができます。